

令和2年度事業報告

I 環境保全活動促進協働事業

1 協議会会長表彰

- ◆個人1 団体5 学校3 企業2 を表彰
(令和2年度総会が書面開催となったため、表彰式は中止。)

2 ふくいまるごと環境学び舎

○環境保全活動の活性化を促すため、環境保全団体へのセミナー等を実施

- ◆環境ふくい未来創造事業助成団体へのアドバイスを随時実施
- ◆会員向けに「SNS発信力向上セミナー」を開催(28名参加)
日時:令和2年12月23日、講師:be-smiling代表 佐々木 孝美 氏
- ◆各団体会員の活動内容等の基本情報を取りまとめ、協議会のホームページに掲載



SNS発信力向上セミナーの様子

3 環境マネジメント推進事業

- ◆環境マネジメントセミナーをオンライン形式で開催(3月)
 - ①「ゼロカーボンに向けた国および県の取り組みについて」
講師:福井県安全環境部環境政策課
 - ②「今からはじめる!ゼロカーボン化への取組について」
講師:株式会社サンワコン 駒野 裕一 氏
 - ③「RE Actionと再生可能エネルギーの活用」
講師:AOIホールディングス株式会社 武田 一夫 氏
 - ④「3つの省エネ診断(経産省、環境省補助事業)の紹介」
講師:一般社団法人ふくいエネルギーマネジメント協会 高田 浩二 氏

4 市町環境連携事業

- ◆7市町に助成
 - ・福井市:暮らしと環境を考える～パネルdeミニ迷路展～(10月27日～11月2日)
 - ・敦賀市:つるが環境フードドライブ(12月5日)
 - ・あわら市:あわら市エコ市民会議(随時)
 - ・坂井市:エコアクションさかい 九頭竜川河口清掃活動(11月22日)
 - ・南越前町:南越前町不法投棄防止啓発事業(1月25日～2月28日)
 - ・おおい町:間伐材でダ・ヴィンチの橋を作ろう!(11月21日～12月27日)
 - ・若狭町:若狭町環境教育事業(バイオマス資源の循環と利用)(12月1日～3月31日)

5 こどもエコクラブ活動促進事業

- こどもエコクラブへの登録を呼びかけるとともに、活動しているクラブへの支援を行い活動の活性化を図る。
 - ・エコクラブ登録数:10クラブ、メンバー数:619人
 - ・こどもエコクラブ壁新聞コンクール参加:1クラブ(北陸中学校)



壁新聞

6 SATOYAMA国内ネットワーク推進

○里山里海湖における生物多様性の保全再生活動を県外へアピール

- ◆SATOYAMAイニシアティブ推進ネットワーク
 - ・幹事会 9月29日(オンライン開催)
 - ・総会 11月13日(オンライン開催)
 - ・情報共有 メールやオンラインにより、随時、活動やイベントについて情報共有



7 専門家による団体サポート事業

- 団体等が抱える種々の問題を解決し、団体の成長・発展を図るため、司法書士、行政書士、ICT等の分野の専門家を派遣。
 - ◆派遣団体 1団体:福井県生活学校連絡協議会(ICT)

8 親子で環境活動推進事業

- 小学生の親子を対象に、『50の自然体験』に関連する自然体験と企業見学を組み合わせた企画を実施
 - ◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、『50の自然体験』に関連する自然体験のみ実施(2回)
 - ①令和2年12月12日(土)
(対象:小学校1～3年生の親子、11組参加)
 - ②令和3年2月6日(土)
(対象:小学校4～6年生の親子)



2/6のイベントの様子

9 プラスチックごみ削減推進事業

- プラスチックごみの削減のため、マイボトル運動等の取り組み事例をYouTubeで紹介(3月)

Ⅱ 普及広報事業

1 情報誌発行事業

- ◆「みんなのかんきょう」を協議会会員、小・中・高等学校等に配布

2 ホームページによる普及広報

- ◆ホームページやFacebookを活用し、お知らせやイベント情報を発信（随時）
 - ・HP累計閲覧数 17,445件 ※R元実績 15,207件
 - ・Facebook更新回数 44回 ※R元実績 61回
 - ・協議会のYouTubeチャンネルを開設

3 メールマガジンの配信による普及広報

- ◆「イベントお知らせ編」 22回【毎月第2、4金曜日】
- ◆「法令編」 72回【随時】

4 「ふくいっ子に体験してほしい50の自然体験」普及広報

- ◆ガイドブック「ふくいっ子に体験してほしい50の自然体験」を県内の各小学校新1年生全員に配布

5 各市町環境フェア等における普及広報

- 県内で開催される市町の環境フェアにブース等を出展し、環境について県民に考えてもらう機会を提供
 - ・3月27日(土) 次世代自動車フェスティバルに出展(県主催、ハピテラス)
- ＜出展内容＞
 - 「エコチャレふくい」の普及啓発、協議会の活動PR、竹紙を使用した折り紙体験

Ⅲ 県補助事業

1 環境アドバイザー派遣事業

- 学校や自治会等が開催する研修会へ講師を派遣 59名派遣

2 リペア・リユース推進事業

- 修理ボランティア人材の育成・団体への補助等を通じものを修理して長く使い続ける社会づくりを実施
 - ◆修理ボランティアの人材育成
 - ・おもちゃの修理技術を習得する講座の開催（3月27日（土））

- ◆古本市の開催 リユース冊数：511冊
 - ・古本市の開催 ハピテラス（10月3日）
 - ・無人古本市の設置 ユーアイふくい、陶芸館、嚮陽会館

- ◆総合的なリユースイベントの開催（10月3日（土）、ハピテラス）
 - ・おもちゃの病院や古本市等を同時に開催する総合的なリユースイベントを開催（約1200人来場）



10/3のイベントの様子

3 地球温暖化ストップ県民運動強化事業

- 地球温暖化ストップ県民運動「LOVE・アース・ふくい」をさらに推進し、節電などを実践する地球温暖化防止活動の輪を広げる。
 - ◆エコチャレふくいの推進（7月～3月）
 - ・家庭の日（毎月第3日曜日）を統一行動日に設定し、季節ごとのテーマに沿ったエコな取り組みを多くの県民の参加を得ながら実施。
 - ◆「Enjoy Home夏のecoミッションキャンペーン」の実施(7月～9月)
 - ・家庭でできる温暖化対策をミッション形式で実践するキャンペーンを実施。
 - ◆省エネ家電買替キャンペーンの実施（8月～12月）
 - ・電気冷蔵庫など、古くなった家電を省エネ性能の高い家電（3つ星以上）に買替えることにより、家庭の消費電力抑制を促す取組みを推進。
 - ◆ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の普及啓発イベントの開催
 - ・嶺北、嶺南の2会場でZEHの特徴やメリットを説明する講座を開催
 - ・ZEHパネルディスカッションも住宅メーカーと協力して開催。

4 県民主体の省エネ普及啓発事業

- ◆県内大学生による省エネ活動推進グループを結成し、若者の発想力や発信力を活かした地球温暖化対策や省エネ活動の普及啓発活動を実施する。
 - ・省エネカードゲーム体験会を実施
 - ・省エネ普及動画を作成
 - ・スキルアップ講座を開催
 - ・省エネ活動推進グループの講師を派遣

IV 特別会計

環境ふくい未来創造事業

○環境保全団体の活動を支援

◆第1回育成支援部会(7月1日)において申請団体によるプレゼンテーションを実施

◆第2回育成支援部会(3月23日)において助成団体からの事業報告を実施

◆令和2年度助成内容

- ・スタート応援枠(団体を立ち上げてから5年未満の団体等への助成) 3団体
- ・共働活動応援枠(新たに他団体と共働して活動する団体等への助成) 4団体

＜ スタート応援枠＞

	申請団体名 (代表者名・所在地)	助 成 を 受 け て 行 う 活 動 の 概 要	助成額 (円)
1	森のようちえん風のいろ 〔 代表 高橋 香里 坂井市 〕	【森のようちえん活動での安全確保】 ・幼少期の子どもを対象に自然体験を実施する「森のようちえん」活動に必要な安全確保策を学ぶため専門家を招き実地体験と講習会を実施	100,000
2	一般社団法人 足羽山こどもとあそぶLab 〔 理事長 正木 宏幸 福井市 〕	【CLEAN FOREST TOURS】 ①足羽山の森林清掃、こどものための遊び場づくり ②イベント参加者、一般県民向けの事業報告会	100,000
3	めだかの学校塾 〔 塾長 田中 幸長 福井市 〕	【自然と共生】 ・地域の農地の鳥獣害対策につながる、山際の休耕水田を活用したビオトープの整備	100,000

＜ 共働活動応援枠＞

	申請団体名 (代表者名・所在地)	助 成 を 受 け て 行 う 活 動 の 概 要	助成額 (円)
1	にじいろずっく 〔 代表：遠藤 典子 福井市 〕 ※令和元年度助成	共働先：里山ねっこ(おおい町) 【森づくりから広げる『みんなの森』生き物観察会とマップづくり】 ①R1助成事業で整備した森を拠点に、地域内外の親子を対象とした森の整備体験と生き物観察会の実施 ②生き物観察会等で採取した生き物をデータベース化し、HPで生き物マップとして公表	209,500
2	一般社団法人 日本サーフィン連盟福井支部 〔 支部長 大井 七世美 坂井市 〕 ※令和元年度助成	共働先：(株)吉勝重建(福井市) 【ふくい海の学校 Clean UP SURF ACT. 2020】 ①三国サンセットビーチ、波松海岸等のビーチクリーン ②クリーンアップ活動後、クリーンアップ活動で拾い集めた漂着物を使用したクラフト教室等のワークショップ、パネル展示の実施	300,000
3	こどもの森運営委員会 〔 委員長 広瀬 陽子 坂井市 〕	共働先：福井大学(福井市)、(NPO)森のほうかがっこう(福井市) 【こどもと森が育つ木育の里環境づくり】 ①竹田地区固有種のエチゼンダイモンジソウの培養・植生と保護、現役木こりによる森林教室 ②竹田地区の住民、一般の親子と一緒に森の整備(下草刈り、里山の遊歩道整備、植樹)の実施	300,000
4	特定非営利活動法人 森林楽校・森んこ 〔 理事長 萩原 茂男 おおい町 〕	共働先：(合)おおい町地域電力、ホテル流星館(おおい町) 【かやぶき民家のある里山の風景を残そう！】 ①OISAKO内のかやぶき民家の修繕と清掃 ②かやぶき民家ある里山の風景の写生会、作品展示会	300,000